

正しい

たいしょうほう イノシシへの対処法

1. イノシシに出合わないためには？

■ イノシシの方から逃げてもらいましょう！

イノシシは、本来おくびょうな動物です。

人の話す声や物音を聞くと、ほとんどの場合、自分から逃げていきます。

クマよけの鈴をつけたり、できるだけ大勢で話をしながら歩き(集団登下校)人間の存在を知らせることが有効です。

■ 早朝と夕方は注意！

早朝と夕方に、多くの方がイノシシを目撃しています。

早朝や夕方暗くなってからの外出は控え、森や茂みに近づかないようにしましょう。



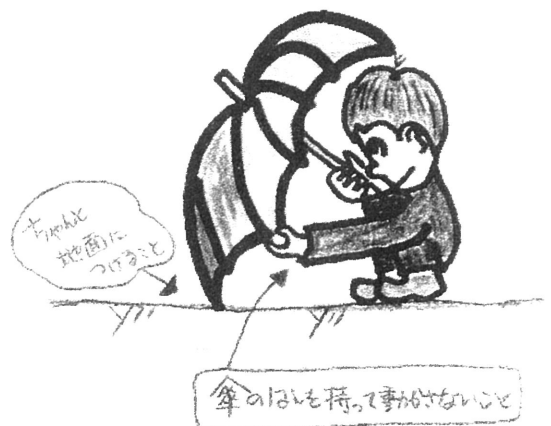
2. イノシシに出合ったら？

■ イノシシの視線から隠れましょう！

背をむけず、ゆっくりと、電柱や 街路樹、塀などのかげに隠れましょう。

傘があれば、傘を広げて隠れましょう。

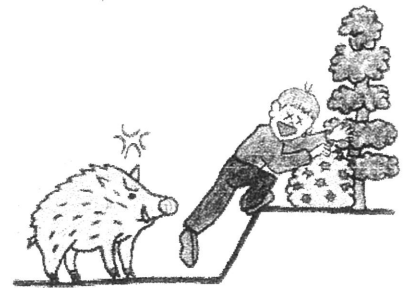
広げた傘は動かさず、座って体が見えないように隠れましょう。何人かで集まって、傘で亀の甲羅のように壁を作るのも効果的です。



■ できるだけ高いところ、上に逃げましょう！

イノシシは、高くジャンプしてまでおそってくることは、ほとんどありません。

塀の上や植え込みなど、イノシシより少しでも高いところに逃げましょう。



3. 本当におそわれそうになったら？

■ 急所を守りましょう！

イノシシは、人の急所、特に太ももの内側を狙ってきます。体をかがめ、足を閉じて急所（太ももの内側）を守る防御の姿勢を取りましょう。

■ 反撃はやめましょう！

反撃する限り、いつまでも攻撃してきます。

反撃はせず、急所を守ってください。

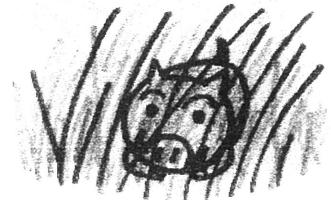


4. 住宅地に近づけないためには？

■ ヤブや草むらをなくしましょう！

イノシシは、草むらやヤブの中に隠れています。

きちんと草刈りをして、見通しをよくしておけば、突然出合うことは、まずありません。



■ えさ場をなくしましょう！

ごみ置き場や家庭菜園がイノシシのえさ場になります。

ごみは夜に出さないこと、家庭菜園はしっかりと柵で囲むなど、地域全体でイノシシを寄せ付けない環境づくりをしましょう。



イノシシへの正しい対処法

イノシシと出会った場合は、

大きな声を出したり、追い払おう

とせず、静かにその場を立ち去り
ましょう！



イノシシを目撃した場合は、

最寄りの市町へ、緊急時は直ちに

警察(110番)へご連絡ください。